



鹿妻穴堰・第103号

2023年12月



みどり
水土里ネット鹿妻

鹿妻穴堰土地改良区

〒020-0857

岩手県盛岡市北飯岡一丁目8番3号

電話 019-656-4488 FAX 019-635-4664

<https://kaduma.jp/>



ほ場の整備工事が始まった県営矢次地区

(県営農業競争力強化農地整備事業矢次地区 矢巾町大字北矢幅地内)

《目次》



タマちゃん

表紙 県営矢次地区	1	新役員の紹介	7
理事長挨拶	2	土地改良事業の実施状況	8
臨時総代会／土地改良区功績者表彰	3	農家インタビュー／生きもの調査	9
令和4年度決算報告	4	県民参加の森林づくり促進事業	10
令和4年度財務状況の公表	5	お知らせ	11
新総代の紹介	6	課金納入及び各種届出等について	12

理事長挨拶

組合員の皆様には、日頃から土地改良区の運営並びに土地改良事業の推進に対し、ご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

今年は記録的な暑さが続き、全国的には農作物への悪影響や深刻な水不足に見舞われた地域もありましたが、幸いにも当地域では大きな被害もなく、今年も管内に十分な用水供給を果たすことができましたことを衷心より感謝申し上げます。

さて、管内の土地改良事業ですが、国営事業は東北農政局北上土地改良調査管理事務所により実施中の盛岡南部地区、雫石川沿岸地区の両地区は順調に事業が進められており、盛岡南部地区では西部水路の入替工事などを、雫石川沿岸地区の煙山ダムではダム内の浚渫工事などが行われております。農家負担が最も少ない国営事業により、施設の不具合箇所をしっかりと直していただき、先達が築き上げた大切な資産を次の世代に引き継いで参りたいと考えておりますので、引き続き本事業の推進へのご理解をお願いいたします。

県営事業では、ほ場整備事業の矢次地区の面工事が始まり、これに続く広宮沢地区は実施設計を行なっており、両地区とも早期完了を目指し推進しているところです。また、合意形成中である西見前地区は早期の事業実現を目指しております。

団体営事業では飯岡新田地区による田の区画拡大を行なっており、各地区とも地元関係者並びに関係機関と一体となり事業推進に取り組んで参ります。

管内の維持管理工事を含めた各事業の推進にあたっては関係各所への要望活動を積極的に行い事業の円滑な推進と組合員の皆さまの負担軽減を図りたいと考えております。

なお、当区管内では農地転用が依然として多く、令和4年度決算では盛岡市の向中野、矢巾町の医大周辺の宅地開発などにより約27ヘクタールの農地面積が減つています。面積の減少は組合員負担の増加に繋がることから、当区としては今後とも無駄のない運営は勿論のこと、農地転用決済金等積立金を有効に活用して組合員負担を最小限にしながら、引き続き安定した用水供給と施設維持に努めて参ります。

結びとなりますが、世界情勢の不安定化や相次ぐ異常気象の影響により先の見えない状況が続いておりますが、足元をしっかりと見据え、役員一丸となり組合員の負託に応えて参りたいと考えておりますので、皆様方の尚一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



鹿妻穴堰土地改良区

理事長 高橋

隆



臨時総代会開催

令和5年6月30日 開催

令和5年6月30日午前10時より本土地改良区会議室において臨時総代会が開催されました。総代会は総代現員数65名中64名の出席を得て開催され、土地改良区功績者表彰受賞者を紹介した後、議長に畠山耕一総代（矢巾町徳田地区）を選出し、役員の選任についての1案件が上程され、信任投票による採択により原案のとおり新役員が選任されました。

新役員の選任の結果は、7ページのとおりでです。

◆ 提出案件 ◆

議案第28号 役員を選任について

令和5年9月8日 開催

令和5年9月8日午後3時より本土地改良区会議室において臨時総代会が開催されました。総代会は総代現員数64名中58名の出席を得て開催され、土地改良区功績者表彰受賞者を紹介した後、議長に畠山耕一総代（矢巾町徳田地区）を選出し、提出議案4案件について審議を行い、いずれも承認、可決されました。

◆ 提出案件 ◆

議案第29号 令和4年度事業報告及び一般会計・特別会計収入支出決算の承認について

議案第30号 令和5年度一般会計収入支出第1次補正予算について

議案第31号 令和5年度特別会計県営矢次地区土地改良事業収入支出第1次補正予算について

議案第32号 令和5年度特別会計県営広宮沢地区土地改良事業収入支出第1次補正予算について

議案第32号 令和5年度特別会計県営広宮沢地区土地改良事業収入支出第1次補正予算について



採決の様子



議長を務めた畠山耕一総代

土地改良区功績者表彰

令和5年6月30日受賞者

●表彰状（特別表彰）

前総代 中野誠雄氏
前総代 村上 一氏
平成11年6月21日総代就任 在職24年

●感謝状

前総代 菅原勝利氏
前総代 藤原洋一氏
平成22年2月8日総代就任 在職13年

前総代 田上哲也氏
前総代 寺館金助氏
前総代 小笠原健司氏
前総代 吉田 孝氏
平成23年6月21日総代就任 在職12年

前総代 浅沼清興氏
前総代 松岡高男氏
前総代 兼平 武氏
前総代 藤村 勉氏
前総代 藤澤正廣氏
前総代 小笠原 武氏
前総代 山本広志氏
前総代 沼田良博氏
平成27年6月21日総代就任 在職8年

前総代 越場十吉氏
前総代 猿舘憲二氏
前総代 田村隆人氏
前総代 熊谷 栄氏
前総代 武藤一夫氏
前総代 照井幸男氏
前総代 佐々木忠道氏
令和元年6月21日総代就任 在職4年

令和5年9月8日受賞者

●表彰状（特別表彰）

前総括監事 下河原正夫氏
平成10年6月19日監事就任 在職25年

●感謝状

前理事 熊谷芳明氏
平成18年6月19日監事就任
平成27年7月8日理事就任 在職17年

前理事 長沼輝美氏
平成27年7月8日理事就任 在職8年
前監事 猿舘宣明氏
平成27年7月8日監事就任 在職8年
前理事 館澤 実氏
令和3年9月13日理事就任 在職1年
前理事 故橋場政弘氏
令和元年7月8日理事就任 在職4年



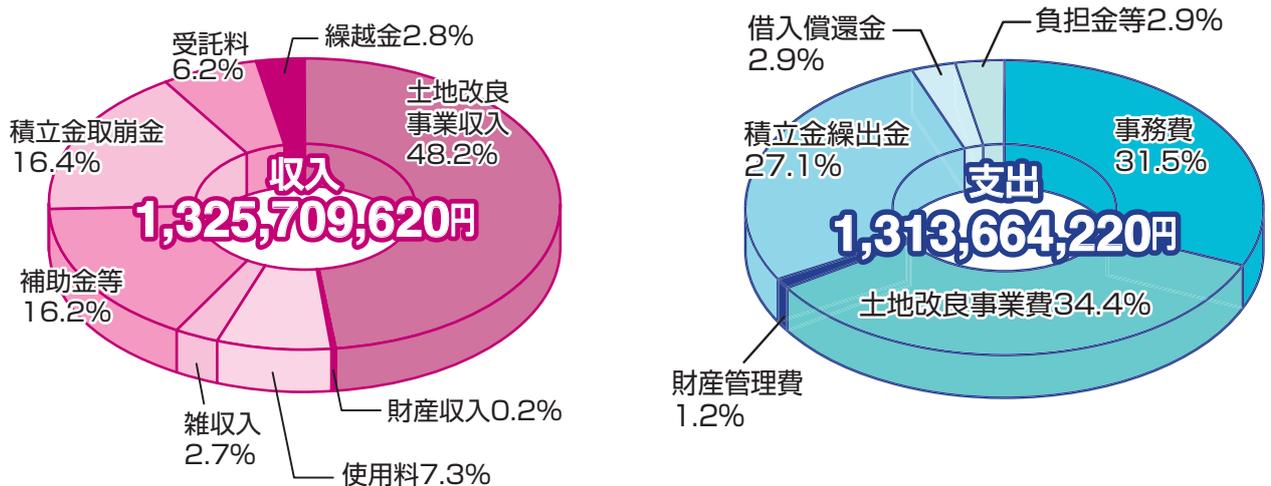
表彰の様子

令和4年度 決算報告

令和4年度の一般会計及び特別会計の決算が、9月8日開催の臨時総代会で承認されました。

一般会計の収入総額は13億2,570万円、支出総額は13億1,366万円となり、翌年度の繰越金は1,204万円となりました。

■ 一般会計 ※円グラフの比率は積立金を除く



● 収入

項目	予算額	決算額	比較増減額
土地改良事業収入(組合費等)	227,968,000	228,116,376	148,376
財産収入	809,000	799,299	△ 9,701
使用料	34,997,000	34,669,971	△ 327,029
雑収入	12,281,000	12,761,542	480,542
補助金等	76,556,000	76,502,638	△ 53,362
積立金取崩金	78,153,000	77,842,893	△ 310,107
積立金	852,065,000	852,364,826	299,826
受託料	29,208,000	29,207,700	△ 300
繰入金	63,000	63,000	0
繰越金	13,381,000	13,381,375	375
計	1,325,481,000	1,325,709,620	228,620

● 支出

単位：円

項目	予算額	決算額	比較増減額
事務費	151,061,000	145,134,454	△ 5,926,546
土地改良事業費	161,639,000	158,725,128	△ 2,913,872
財産管理費	6,057,000	5,350,198	△ 706,802
積立金繰出金	122,644,000	125,077,037	2,433,037
積立金	852,065,000	852,364,826	299,826
借入償還金	13,631,000	13,629,877	△ 1,123
負担金等	13,384,000	13,382,700	△ 1,300
予備費	5,000,000	0	△ 5,000,000
計	1,325,481,000	1,313,664,220	△ 11,816,780

一般会計繰越額

12,045,400円

収支決算総括表

単位：円

会 計	収 入	支 出	次期繰越収支差額
一 般 会 計	1,325,709,620	1,313,664,220	12,045,400
特別会計県営矢次地区	23,054,499	22,738,909	315,590
特別会計県営広宮沢地区	6,219,000	6,219,000	0
内 部 取 引 消 去	63,000	63,000	0
計	1,354,920,119	1,342,559,129	12,360,990

貸借対照表

単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金及び預金	53,988,716	未払金	29,341,991
未収賦課金等	1,532,910	預り金	633,848
短期未収金	77,961,879		
流動資産合計	133,483,505	流動負債合計	29,975,839
2 固定資産		2 固定負債	
(1) 基本財産		公庫資金等長期借入金	84,292,571
山林、宅地及びその従物	107,643,355	適正化事業拠出金長期未払金	1,159,200
国、県営事業費償還準備積立金	51,401,955	国、県営事業費償還準備積立金引当金	51,401,955
基本財産合計	159,045,310	各事業地区維持管理費積立金引当金	69,454,504
(2) 特定資産		農地転用等決済金積立金引当金	369,777,217
所有土地改良施設	2,159,055,905	維持管理補償費積立金引当金	54,709,366
受託土地改良施設使用収益権	270,385,132	職員退職死亡給与基金積立金引当金	62,275,772
財政調整基金積立金	260,728,283		
各事業地区維持管理費積立金	69,454,504		
農地転用等決済金積立金	369,777,217		
維持管理補償費積立金	54,709,366		
職員退職死亡給与基金積立金	62,275,772		
特定資産合計	3,246,386,179		
(3) その他固定資産			
建物及び備品等	177,573,484		
適正化事業拠出金	4,655,700	固定負債合計	693,070,585
長期未収賦課金等	614,490	負 債 合 計	723,046,424
有価証券及び出資金	4,365,134	III 正味財産の部	
その他固定資産合計	187,208,808	1 指定正味財産	0
固定資産合計	3,592,640,297	2 一般正味財産	3,003,077,378
3 繰延資産	0	正 味 財 産 合 計	3,003,077,378
資 産 合 計	3,726,123,802	負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	3,726,123,802

新 総 代 の 紹 介

令和5年6月20日任期満了に伴う総代総選挙が執り行われ、第1区から第6区及び第8区から第9区までは無投票で、また第7区は投票により下記の方々当選され、6月21日に就任しました。任期は、令和5年6月21日から令和9年6月20日までの4年間です。

◆総代名簿

令和5年12月8日現在

所属委員会：総は総務委員会、事は事業委員会、水は水利委員会、山は水源涵養管理委員会、評は評価委員会を表します。

選挙区	氏名(地区)	新・再	所属委員会	選挙区	氏名(地区)	新・再	所属委員会	
第1区 (太田)	高橋 秀夫(下太田)	新	水	第5区 (煙山)	沼田 祐次(煙山)	新	事	
	山崎 亨(上鹿妻)	新	総		村松 武夫(広宮沢)	再	山	
	藤原 一男(上太田)	新	事		藤原 孝英(南矢幅)	再	総	
	熊谷 貢治(上太田)	新	事		白澤 和政(広宮沢)	新	山	
	天沼 又蔵(上太田)	再	総		高橋 透(北矢幅)	新	事	
	館澤 政宏(猪去)	再	山・評		藤原 幸藏(南矢幅)	再	山・評	
	中村 廣美(中太田)	再	水		藤原 聡(煙山)	再	水	
	澤口 勲(上太田)	再	事		田屋 巧(煙山)	再	水	
	滝村 正男(上鹿妻)	再	山		小笠原 勤(赤林)	新	事	
	澤口 瞬(猪去)	再	山		中村 重則(北矢幅)	再	水	
	佐藤 久(中太田)	再	水		佐藤 末三(赤林)	再	総	
第2区 (本宮)	浅沼 晶紀(下鹿妻)	新	山	第6区 (不動)	山本 正治(和味)	再	事	
	猿舘 正大(本宮)	再	水・評		佐々木 義見(室岡)	再	総・評	
	藤村 良孝(本宮)	再	総		川村 富美雄(太田)	新	水	
	岩泉 秋弘(本宮)	再	事		山崎 政治(北伝法寺)	再	総	
第3区 (飯岡)	三上 善藏(羽場)	再	山		星川 忠博(北伝法寺)	新	水	
	田村 正美(羽場)	新	水		吉岡 誠江(白沢)	新	事	
	大志田 光公(永井)	新	山	吉田 敏幸(岩清水)	再	山		
	田中 忠夫(上飯岡)	新	事	第7区 (徳田)	中村 善幸(藤沢)	新	水	
	瀬川 與一(湯沢)	再	事		星川 稔(土橋)	再	水	
	浅沼 和弘(下飯岡)	新	総		藤原 敏光(東徳田)	再	総・評	
	川村 育夫(飯岡新田)	再	総		細川 隆造(北郡山)	新	山	
	浅沼 聡(下飯岡)	新	水		吉田 孝(西徳田)	再	総	
	熊谷 一行(湯沢)	新	山		川村 貞一(東徳田)	再	事	
	小笠原 一也(永井)	再	総・評		吉田 正一(高田)	新	事	
	小笠原 富美男(永井)	新	事		昆 伸一(高田)	新	水	
滝村 茂(上飯岡)	再	水	畠山 耕一(間野々)		再	事		
第4区 (見前)	吉田 耕栄(東見前)	再	総・評		第8区 (水分)	菅原 正晴(南伝法寺)	再	水・評
	藤澤 敏勝(三本柳)	再	水		藤原 正勝(下松本)	再	事	
	吉田 和夫(三本柳)	再	事	第9区 (古館)	伊藤 満(中島)	新	水	
	藤澤 孝志(三本柳)	新	山		戸塚 康弘(二日町)	新	事	
	藤川 祐治(西見前)	新	水	計	総代定数65名中64名			
	藤原 吉人(西見前)	再	事	令和5年12月8日現在第9地区(古館)1名欠員				

新役員 の 紹介

令和5年6月30日開催の臨時総代会において任期満了に伴う役員を選任が執り行われ、下記の方々が選任されました。また、令和5年7月8日開催の理事会において高橋隆氏が理事長に互選され、同日開催の監事会において高橋和代志氏が総括監事に互選されました。

理 事



監 事



前列左から
 中野 誠雄
 藤原 弘也
 高橋 隆
 宮野 勇夫
 菅原 秀悦
 後列左から
 田上 哲也
 藤原 善一
 藤村 勉
 長澤 徳司
 寺舘 金助

左から
 佐々木 忠道
 高橋 和代志
 舘澤 秀仁

(役員任期 令和5年7月8日～令和9年7月7日)

役職名	氏名	住所	新・再	担当委員会
理事長	高橋 隆	紫波郡矢巾町大字煙山第19地割30番地	再	
理事	藤原 弘也	紫波郡矢巾町大字白沢第7地割55番地	再	◎総務委員会
理事	中野 誠雄	紫波郡矢巾町大字広宮沢第1地割170番地	新	◎事業委員会
理事	宮野 勇夫	盛岡市本宮字鬼柳73番地2	再	◎水利委員会
理事	菅原 秀悦	紫波郡紫波町南伝法寺字下高木47番地4	再	◎水源涵養管理委員会
理事	田上 哲也	盛岡市上太田瘦野1番地	新	水利委員会
理事	寺舘 金助	盛岡市上飯岡10地割43番地	新	○水源涵養管理委員会 ○評価委員会
理事	長澤 徳司	盛岡市東見前4地割18番地2	再	◎評価委員会 ○総務委員会 (会計担当)
理事	藤原 善一	紫波郡矢巾町大字間野々第14地割61番地2	再	○事業委員会
理事	藤村 勉	盛岡市下飯岡14地割289番地4	新	○水利委員会
総括監事	高橋 和代志	紫波郡矢巾町大字太田第8地割97番地	再	
監事	佐々木 忠道	紫波郡矢巾町大字藤沢第8地割50番地	新	
監事	舘澤 秀仁	盛岡市上太田上吉本24番地3	新	

※担当委員会：◎=各委員長、○=各副委員長

土地改良事業の実施状況

区分	事業名	地区名	事業量	事業期間(予定)
国営事業	国営施設応急対策事業	盛岡南部	頭首工、揚水機場、用水路、水管理施設補修更新 一式	平成30年度～令和7年度
		雫石川沿岸	煙山ダム補修更新 一式	令和元年度～令和6年度
県営事業	基幹水利施設 ストックマネジメント事業	小鹿妻堰	用水路工 L=1,220m	平成30年度～令和4年度
		太田川	堰上ゲート補修水路補修工 一式 L=1,251m	令和3年度～令和6年度
		煙山第三	排水路工 L=1,300m	令和3年度～令和5年度
		太田第一	排水路工 L=4,063m	令和3年度～令和7年度
	農業競争力強化農地整備事業	矢次	区画整理 31.0ha	令和2年度～令和7年度
		広宮沢	区画整理 29.8ha	令和4年度～令和9年度
調査	農業農村整備事業合意形成	西見前	合意形成 一式	平成29年度～令和6年度

団体営農地耕作条件改善事業 飯岡新田地区

本事業は小区画ほ場の区画拡大と、土水路からコンクリート水路への更新により生産性の向上と維持管理作業の低減を図っています。

令和5年度は区画拡大9.9ヘクタールと水路更新100mを実施しています。

主要工事：田の区画拡大 11.3ha
水路更新整備 1,600m
総事業費：5,060万円
予定工期：令和5年度～令和6年度



畦畔除去前



畦畔除去後

土地改良施設維持管理適正化事業

本事業はポンプの分解補修、施設の塗装、機械等の部品交換などにより、定期的に行う必要のある施設の整備補修について、公的助成を受け実施するものです。

令和5年度は紫波中央地区水管橋と小鹿妻揚水機場の整備補修を実施しています。

施設名	事業費
紫波中央地区水管橋	440万円
小鹿妻揚水機	900万円



改修前の水管橋と小鹿妻揚水機

各種工事に伴う維持用水の止水について

本年度も冬期間は国営事業等工事のため、鹿妻穴堰頭首工からの取水を停止しています。これにより、管内全域の用水路が止水されておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。なお、工事の進捗状況及び施設の状況により、期間の変更が生じる場合がありますのでご了承願います。

農家インタビュー

田中さくら会

今回は当区と鹿妻本堰排水路におけるアドプト協定を締結している田中さくら会の会長浅沼兵作さんにお話を伺いました。

●活動状況を紹介します

当会は、盛岡市下飯岡にある鹿妻本堰排水路に老人クラブや自治会などが植樹した桜を管理するため結成しました。

当会の会員数は約40名ですが、春のお花見を楽しみにしている自治会、農家組合など地域住民全体で活動をしているような状況です。

春は剪定や並木近くを流れる米屋島堰に入った落ち葉の清掃、夏から秋にかけては下草刈りと薬剤散布を行っています。

最近では桜並木の側道は生活道路としても利用されていることから多面的機能支払組織の協力により砂利の補充なども行っています。

●今後の課題はありますか

桜の成長により法面上部に根が露出した箇所が多くなり、トラクターのモーターなどの作業が難しくなっており、土の補充などを行っていただければと考えています。



薬剤散布作業の様子



約1kmの桜並木



鹿妻本堰排水路の桜並木は平成13年と18年に、盛岡市下飯岡地区の田中老人クラブと地域住民により盛岡市立飯岡中学校付近から下流約1kmにわたり100本が植樹されたものです。この桜並木の管理は田中さくら会により地域ぐるみでの保全管理が行われており、この活動を通じて地域住民の「絆づくり」に役立てております。

●土地改良区に希望する点はありませんか

現在の活動状況は充実した状況にあることからそれを維持し継続していく事が一番の望みです。

そのために、今後も土地改良区とのアドプト活動を通じて共に地域の自然や環境を守っていただいたいと考えております。



浅沼 兵作 会長

河南農家組合

田んぼの生きもの調査

7月30日に盛岡市飯岡新田地区用排水路において、河南農家組合主催の田んぼの生きもの調査が開催され、地域の子供や関係者約60名が参加し、当土地改良区もアドバイザーとして参加しました。

集まった子供たちは慣れない網の使い方には苦戦しながらもザリガニ、オタマジャクシ、ドジョウなど多くの虫や魚を採取し、都市部の水路にも多くの生きものがいることを学びました。



県民参加の森林づくり促進事業

枝打体験学習会

雫石町鶯宿地内の当土地改良区が所有管理する水源涵養林（233ヘクタール）において、恒例の枝打体験学習会が開催されました。

9月21日に開催した枝打体験学習会には矢巾町立徳田小学校の4年生児童と関係者合わせて約50名が参加しました。

子供たちは初めて使う高枝ノコギリなどの作業で苦勞する場面もありましたが、次第に慣れていき森林内は日差しが入り明るくなりました。枝打体験の後は鹿妻穴堰頭首工を見学し、森林と農業用水との関わりについて学ぶことができました。



矢巾町秋まつり

10月21日、22日にわたり矢巾町役場特設会場等で開催された矢巾町秋まつり（農業祭）において、木材を使った体験学習コーナーを出展しました。

今年は水源涵養林PRパネルの展示のほか、岩手県産材を使用した季節のリースとウッドサンキャッチャー製作体験を行い、子供から大人まで約300名が木材の有効利用について学びながら色とりどりのマーカーで着色をし、おもいおもいの作品を作っていました。



完成したリースとウッドサンキャッチャー

当土地改良区では「いわての森林づくり県民税」を活用した本事業により、体験学習会や施設見学の開催、各種イベントへの出展を行い森林の公益的機能・森林整備の必要性・森林と農業との関わり等を学び活かす活動を行っています。



お知らせ

災害応急対策業務に関する協定を締結しました

令和5年7月21日当土地改良区事務所において、株式会社タカヤ様(細屋 伸央 代表取締役社長)と災害応急対策業務に関する協定を締結しました。本協定は当区が管理する土地改良施設で自然災害等の発生やその恐れがある場合に、緊急点検・措置業務を実施し、被害状況の早期把握・被害の拡大防止・被災施設の早期復旧を図るものです。



細屋代表取締役社長 (写真左)

●新採用 (令和5年6月1日付)

事業課 技師

お ざわ よう
小 澤 陽



よろしくお祈りいたします。

岩手県土地改良事業団体連合会会長就任

令和5年度9月1日開催の、岩手県土地改良事業団体連合会理事会において役員互選の結果、当土地改良区の高橋理事長が会長に就任いたしました。

任期は令和5年9月1日から令和9年8月31日までです。

おくやみ

前理事 橋場政弘氏が去る6月25日ご逝去されました。
生前土地改良事業にご尽力賜りました事に深く感謝申し上げます。
ご冥福をお祈りいたします。



⚠ 盗難にご注意ください ⚠

現在、全国各地において農業用施設に設置された鉄板やグレーチング蓋の盗難が多発しております。

岩手県内でも同様の事案が発生しておりますので、組合員の皆様におかれましても十分に気を付けていただきますようお願いいたします。

なお、不審な行為や盗難被害等がございましたら、土地改良区までご連絡をお願いいたします。



“水路などのそばで子供を遊ばせないで”

水路やため池は大変危険なところです。用排水路には大量の水が流れますので、ふだんから水路やため池のそばで子供が遊ばないように注意したり、危険だなと思ったら声をかけていただくなどご協力をお願いします。

賦課金の完納にご協力下さい!!

令和5年度 賦課金

第1期納期限: 令和5年5月8日 第2期納期限: 令和5年12月6日

本年度賦課金納期限は上記のとおりです。納期限から1ヶ月を過ぎると年7.3%の延滞金
が加算され、納入が遅れるほど延滞金額が多くなり余計な出費となりますので、早めの納
入をお願いします。

賦課金の納入は便利な口座振替で!

- 岩手中央農協ほか全国の都市銀行、地方銀行、ゆうちょ銀行及び信用金庫などすべての民間金融機関で賦課金の口座振替をご利用できます。
新たに口座振替をご利用になりたい方は、当区総務課までお問い合わせください。
- 口座振替にすると次の利点があります。
 - ①賦課金納入のために土地改良区及び農協窓口へ行く手間が省けます。
 - ②納入忘れが防げます。
- 口座振替の手続きには時間がかかりますので、申込みは早めをお願いします。
- すでに口座振替をご利用の方は、納期前に必ず残高の確認をお願いします。



賦課金口座振替領収書送付の廃止について

これまで賦課金の納入に口座振替をご利用された方には毎年1月に領収書をお送りしていましたが、経費節減や省資源化のため、令和5年度振替分から廃止させていただくことになりました。

なお、領収書の送付を希望される方は個別に対応させていただきますので、お手数ですが当土地改良区までご連絡ください。

こんな時は必ず届け出をお願いします。

組合員の変更

- 農地の移動
(売買・賃貸借・交換等)
- 農業者年金等による経営移譲
- 贈与または相続による名義変更
- 住所の変更
- 振替口座等の変更



農地の転用

- 田んぼを宅地等に転用
(畑(3号地)地域も同様)
 - 公共用地(道路等)買収による転用
 - 土地区画整理事業による転用
- ※農地転用の際は土地改良区の規定により、転用土地に対し決済金を納付していただくこととなります。

土地改良施設等の使用

- 雨水排水や合併浄化槽処理水の放流
 - 土地改良施設用地を出入口等に他目的使用
- ※土地改良施設等の使用の際は土地改良区の規定により使用料を納付していただくこととなります。

上記の手続き方法等については、当土地改良区まで問い合わせ下さい。
TEL 019-656-4488 FAX 019-635-4664

